みんぱくリポジトリ
国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnolo

国立民族学博物館蔵 篠田 統 資料目録 II

メタデータ	言語: ja 出版者: 公開日: 2010-02-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 石毛, 直道 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/3486

和　　本

[解説]

ここで和本というのは明治時代までに作成された，書写または印刷された書籍のことである。篠田先生旧蔵の和本のほとんどは、本館の図書室で管理し，研究者の利用に供されている。図書室にある和本は，すでに『国立民族学博物館蔵　篠田統文庫図書目録』の「和本目録」に記載されている。

さまざまな事情で，さきの「和本目録」に記載されなかった書籍がある。たとえば，篠田先生の大阪学芸大学の研究室をひきついだ飯田喜代子教授が，篠田先生から個人的に贈られて，その研究室で管理して研究資料として利用されていた和本を，定年退官にあたって民族学博物館の生活科学実験室に寄贈された。これらは，篠田先生の旧蔵書であるのがあきらかなので，とうぜん『図書目録』の追補としてあげるべきものであろう。また，会計的な手続きの問題で，図書室で管理すべき書籍の対象となりがたく、未整理のまま残され，前回の「和本目録」に載らなかったものが若干ある。これらの積み残しぶんの和本（漢籍を少数ふくむ）のリストをここにあげておく。これらの書籍は現在は生活科学実験室で保管しているが，将来は図書室に移管して，一般の利用に役立てたい。

ここにあげた和本類が先生の手にはいるまでの伝来経路は不明のものがおおいが，おおくは古書籍商から購入したものとおもわれる。また，松山藩士であった篠田家に伝来のものも一部ふくまれている。

なお，この目録を利用されるさいには，前回の「和本目録」もあわせて参照していただければ幸いである。

[凡例]

上記のように，この目録には，漢籍と和書，印刷されたものと書写されたものとがふくまれている。前回の『図書目録』では，「漢籍目録」と「和本目録」を分けていたが，この目録では漢籍はわずかなので、まとめて「和本目録」とした。

また，前回の『図書目録』には，すべて，本館の図書室でつけた分類番号（いわゆる NDC や OWC コード）がついているが，ここにあげたものは、本館の図書室の分類・整理作業を経ていないものであるので，これらの分類についての記載はない。

記載した事項やその基準は，すべて前回の「和本目録」にならったが，今回は，他

の部分との体裁の統一をはかるために、すべて横書き，二段組とした。

その他の点については，前回の『図書目録』と同様である。

記載した事項の順序と形式は以下のとおりである。

1) 整理番号（ゴシック体）
2) 書名（ゴシック体）
3) 著者名
4) 体裁（巻数，冊数，丁数など）
5) 成立事項（著作・刊行・書写年）
6) 刊行事項（刊行・書写者，および印刷，書写の別）
7) 特記事項

01 石童丸一代記
玉屋與次右衛門
印行年不明だが，近代
高野山麓かむろ宿　旧御本陣　苅萱古跡旅館　玉屋與次右衛門　刊行
刷物一枚

02 隠元和尚道影
原画者不明，隠元　原賛
板行年次不明
板行者不明
半紙一枚

03 黄檗山諸堂聯額
編者不詳
刊行年次不明
近藤大法・丸山鼎國　再刊
半紙本　一冊

04 近江八景従堅田浮御堂一覧之図
画者不詳
刊行年不明だが，近年
近江國志賀郡堅田庄海門山満月寺再板
全紙大一枚

05 御定書百箇条
寺社奉行　牧野貞通・大岡忠相，大目付　石河政朝，町奉行　水野忠伸等編
寛保２年　初出
嘉永６年　中原信義　写
半紙本　１冊
末尾「嘉永六丑年孟冬夜於于燈下写之　中原信義　行年六十六歳」

06 小野篁歌字盡
宝永７年正月
大坂　糸屋市兵衛　板本
半紙本　１冊
「高宮郡上深河村友屋源五郎」等の書き入れあり
往来物　字尽

07 懐宝京都細絵図
原画者不明
慶応４年
京都　竹原屋好兵衛，誓屋嘉助　改板刊行
絵地図１枚

08 格致餘論
一巻　全一冊
元　朱震亨　撰
寛永18年
京都　風月宗智　刊本
全一冊
全巻にわたり，おびただしい数の書き込みあり
子部　第六医家類　養生

09 新刊　鶴林玉露
天集六巻・地集六巻・人集六巻　全三冊
宋　羅大經　撰
寛文二年
中野市右衛門　刊
有印記「津山文庫」・「河鰭藏書」
子部　第十雑家類　三雑説之属

10 官員録（明治十一年）
日暮忠誠　編集
明治11年６月　改正
擴隆舎発行
小本二ツ折　横帳　１冊

11 観音像画
原画者不明，賛著者不明
板行年次不明
板行者不明
半紙１枚

12 喫茶養生記
釋榮西　録
江戸時代後期中
京都　竹苞樓蔵版　錢屋惣四郎　刊
２巻　全１冊

13　萬代不朽　救世粮飯傳　附粮飯焚方能心得

楠里亭主人　小林其樂
天保４年カ
大坂　石倉堂　河内屋長兵衛　板行
１枚
宣伝用紙１枚付属

14　狂犬咬傷治方

野呂實夫（元丈）
寶暦６年
大坂　鈴木俊民　刊
１巻　１冊

15　菌譜

坂本浩然　著ならびに画カ
天保６年秋　刊カ
出版者不明
第二冊のみの端本
昭和43年12月27日に，全巻にわたり，記載されている菌（茸）の各々について，学名を同定した紙が，近年になって貼附されている。
また，昭和43年12月27日に，篠田統から浜田稔氏へ貸出された旨の記載があり，その後，昭和47年12月の日付の横山氏から浜田稔氏宛の伝言用紙を貼附。さきの学名同定者はこの横山氏と思われる。

16　慶應四年三月廿一日　御親征行幸御軍令御行列

原著者不明
書写年次不明
書写者不明
縦帳１冊

17　鼓銅錄

増田綱（住友家大坂長堀吹屋支配人）
挑溪　丹羽元國　画
享和元年頃　成立
１巻　全１冊

18　硝石総説　他〔火薬原料製造法〕

和蘭　伊　物　嗇色靱膚　原著，無名氏翻訳
江戸時代
筆写者不明
美濃本　１冊
標目一覧「硝石総説・天然硝石・人造硝石・硝石土査照・自硝石土灰汁分取之法・灰汁収用法・粗朴硝石精製・硝石錠製法・硝石査照・硫黄総説・硫黄精製・硫黄外貌・木炭総論・木炭選種・木炭製法・上好木炭之外貌」

19　掌中萬國圖

津軽国　工藤東平　原図画，樗園長山貫　識
嘉永６年12月　識
津軽国　工藤東平　刊カ
全紙大　一枚　折り摺み

20　新撰姓氏錄　附五十音順索引目錄

中務卿四品萬多親王等　撰，橋本稲彦　校台，藤原長年補正，本居大平序
文化４年７月　初出，文政元年　序
初め　大阪　吉田松根堂　上梓カ
天保５年８月　大阪　加賀屋善藏後印刊本
全４冊
有印記「貝塚氏」

21　制度通

伊藤東涯　著，伊藤東所　跋
享保９年　序，寛政８年　初刊
京都　林芳兵衛・石田忠兵衛　刊
寛政９年　刻　施政堂蔵版本
13巻　全８冊
有印記「久高文庫」

22 泰西勸善訓蒙

箕作麟祥　訳
江戸時代末年・明治初年間中
筆写者不明（あるいは篠田統の祖父写カ）
3巻中，中巻のみの端本
中本1冊

23 大日本道中明細図

加藤榮太郎　編集
明治13年3月　刊行
京都　加藤榮太郎　出版，京都　佐々木惣四郎　発売
地図1枚

24 茶經

三巻　坿茶具図贊一巻・茶經傳一巻・茶經外集一巻・茶經水辨一巻・茶譜一巻・茶譜外集一巻　全二冊
唐　陸羽　撰，茶具図贊　宋　朱存理撰，茶譜　明　顧元慶　撰，茶經外集・茶經水辨・茶譜外集　明　孫大綬輯
天保15年
京都　佐々木惣四郎・辻本仁兵衛
補刊本　竹苞樓・尚書堂

25 點石齋叢畫

巻九のみ一冊　即零本
點石齋　原画
出版年次不明
出版者不明
石印本
尚，乱丁あり

26 紫式部石山籠綴源氏之　投扇興点式絵図　五十四帖

前田徳太郎　画カ
板行年不明なるも，5月
明治23年印刷
大阪　小本類画艸紙おろし所　前田徳太郎　出版
全紙大一枚

27 花暦七十二候

聚芳園主人（山本章夫カ）　撰
明治24年3月
京都　山本章夫　発行，京都　永井米吉　印刷
暦　全紙大1枚

28 秘傳　花鏡

六巻　全六冊　一帙
清　陳淏子　撰集
明治初年間
京都　遠藤平佐衛門　発売
有印記「島田氏記」
有筆記「明治二十八年四月一日於東都本郷街求之　佐野姓」
子部　第五農家類　三蔬果花木之屬　花總

29 大和芳野郡下市里つるべすし屋庭樹之図

画者不詳
刊行年次不明
刊行者不明
絵図　全紙大1枚

30 夢占吉凶秘傳書　又一名　新板繪入ゆめあハせ

著者不詳
安永4年4月
京都　竹原好兵衛　板行
中本　1冊
有印記「金銀不用　の　尾州野間野藤」

31 絵図　楊排風掃北大祭祖全本

一巻　全一冊
撰者不明
民國初年間中
上海　槐蔭山房榮記書莊　排印本

32　首書画入　六諭衍義大意　同附錄

室鳩巣　著，勝田知郷　増訂，勝田知直・知之　校，那須與一　画，同附錄　勝田知郷　輯撰，勝田知直・知之　校，那須與一　画

享保７年　初出

天保14年12月　初刻，弘化４年５月増補，京都　商量軒　勝田蔵版本

六諭衍義意　１巻・同附錄２巻，全３冊

33　和歌十躰畧解　他　〔和歌入門書〕

著者不明

出版年不詳なれども，江戸時代後期・明治初年間中カ

出版者不明

半紙本　１冊

34　和歌食物本草

著者未詳

正保３年６月　重新板

敦賀屋久兵衛　刊本カ

２巻　全１冊

参考『東京家政学院大学紀要』第十四・十五合併号